

鳴鹿まほろば

編集・発行 鳴鹿まちづくり推進協議会・えがお発信部会・鳴鹿コミュニティセンター
 鳴鹿コミュニティセンター 丸岡町上金屋 5-10-12 TEL.66-7452
 鳴鹿第二コミュニティセンター 丸岡町新鳴鹿 1-159 TEL.66-1094

第38号

(令和4年12月14日発行)
 鳴鹿の人口
 (令和4年11月30日現在)
 世帯数 609戸
 人口 1,711人
 男 877人
 女 834人



第8回まほろばフェスタin鳴鹿
 「今日は楽しんで行ってね」..4P

イルミネーション点灯式

点灯時間16:30～21:30
 (12月下旬まで)

11月13日(日)



丸岡南中学校吹奏楽部の演奏に皆さん聴き入っていました。

青少年育成坂井市民会議鳴鹿支部 鳴鹿地区見守り隊研修会

8月24日(水)

日頃感じている疑問など坂井警察署の方に一つ一つ丁寧に答えて頂きました。



コミセンからのお知らせ



令和5年3月4日(土)に「しいたけ駒打ち体験教室」を予定しています。詳細につきましては、2月の全戸配布チラシをご覧ください。

鳴鹿地区区長会

区長会研修

若狭方面へ

10月23日(日)

晴天に恵まれ、総勢11名で若狭国吉城資料館を訪れました。自然の立地を利用した難攻不落のお城で、織田信長が入場し、朝倉討伐の本陣としたところです。一乗谷から持ち帰った掛け軸等、貴重な文化遺産の説明を、学芸員さんから聞くことができました。今回は、三方五湖レインボウライン、常神半島を周り、若狭地区の自然と歴史に触れることができました。(事務局長 辰川)



第三コミセン講座

ナイトヨガ
 8月19日(金)
 9月16日(金)
 (全2回)



越前カシタケ栽培教室
 11月9日(水)



部会委員のちよっと聞いている

いよいよ今年も終わりに近づいてきました。「えがお発信部会」では、年間4回の広報誌を発行し、皆様方に鳴鹿地区の情報を発信するとともに、広報誌を通じて人と人の繋がりを深めてきました。本号の発行で2022年の活動がいよいよ終了となります。この1年間お世話になった皆様方に心より感謝申し上げます。新たな2023年が鳴鹿地区、皆様方にとってよりよい1年、そして健康に過ごせる1年となりますことを願います。(Y・D)

辰川センター長の春夏秋冬
 来年は「卯」の年です。卯の字は、門が開いているように見えることから、「冬の門が開き、飛び出る」という意味があるそうです。まさにコロナ禍から脱出して、「心がウキウキする」ような年になりたいと思います。

いいね♡
 フォロー♡
 お待ちしております



NARUKACC
 ▲鳴鹿コミセン



NARUKA2CC
 ▲鳴鹿第二コミセン

いざという時、 消火器使えますか。

8月 28日
(日)



通学路の草刈り終了後、10時から鳴鹿コミセンで嶺北消防署の協力を得て使用期限が切れた消火器などの回収と販売を行いました。「まだ使えるやらか?」「この消火器大丈夫か?」など不安のある方が、消防署職員に質問していました。消防署職員から、「消火器は家族みんなが見えるところに、例えば玄関等に置いてください。」との指導があり、いざという時の備えのコツを学びました。

(委員長 朝倉)



↑受水槽 (貯水槽の一種で水道水を貯めておく施設)



また、校舎西側にある防災倉庫と受水槽は大変興味深く多くの住民に知ってもらいたいと感じました。一番大事なことは、皆で協力する事、そして、慌てず相手を思いやる気持ちを持って行動する事だと学びました。

普段から 防災意識を



まち協の事業、
活動を紹介します!

大地震が発生し、鳴鹿小学校指定避難所に避難した想定で、避難所開設訓練を行いました。近年、集中豪雨に見舞われる事も多く、県内でも身の危険を感じる事が増えているので、参加者は緊張感を持って訓練に臨みました。

プライバシー保護の為にテントや簡易トイレの設置は、あまりにも容易に設置できたので驚きました。簡単に作れる「新聞スリッパ」は、地震によりガラス破片等が散乱した際には、大変有効だと思いました。



大垣市歴史民俗資料館

岐阜県大垣市にある昼飯(ひるい)大塚古墳を訪れました。六呂瀬山古墳と同じ古墳時代に造られ、大きさも全長150メートルに及ぶ岐阜県最大の古墳です。この地区は、関ヶ原の近くで、この地を通らないうと都に行かれない東西の要所であり、大きな実権を握った豪族のお墓と想像されます。また、地名も旅の途中で昼食を取るが多かった事から「昼飯」になったそうです。近くに建つ大垣市歴史民俗資料館では、出土した石棺を見ることで感激しました。(委員長 中島)

秋晴れ バスの旅



9月 10日
(土)



越前丸岡武者行列に
十四代目 有馬善純役に
前川 幸雄さん (上金屋区)
十五代目 有馬徳純役に
清水 清智さん (上久米田区)
十七代目 有馬道純役に
酒井 究さん (上金屋区)
が参加し、丸岡城周辺を練り歩きました。



10月 9日
(日)

第53回 丸岡古城まつり



現地の魅力を感じながらのウォーキングコースづくりは大変なところもありますが、次回以降も楽しんで参加できるコースを考えていきたいと思う1日でした。(副委員長 嶋田)



池田の自然を満喫



10月 30日
(日)

今年で10回目となる「まほろば歩こう会」。今年は、池田町内を歩くコースで実施しました。

ウォーキングには絶好の晴天の中、小学生からご年配の方まで幅広い年齢層の方々が、スタートの梅田氏庭園からゴールのかずら橋まで約7キロ、木々が色づき始めた池田の自然を体感しながら歩いていきました。途中、能舞台で有名な須波阿須疑(すわあずき)神社に立ち寄り、ゴール地点のかずら橋では、軽快にわたる方から、恐る恐るわたる方まで、それぞれがかずら橋の魅力体験していました。



